



ITシステムインフラとしての Adobe® PDF

新しくなったAcrobat6.0日本語版のご紹介

2003年5月30日

アドビシステムズ 株式会社



このセッションの内容

- Adobe PDFの現状
- Adobe PDFによる標準化の動向
 - ISO、TR
 - 多様化する用途
 - 官公庁での使用事例
- Adobe PDFの適用範囲
 - アウトプットフォーマットからコンテナ的利用に
- Acrobat6.0日本語版のご紹介
- デモンストレーション



電子文書Adobe PDFの現状

- Readerの普及
 - 全世界で5億本が配布
 - PCプリインストール
 - CD-ROM（出版物、ソフトウェア、PC周辺機器）
- PDFの普及
 - 全47都道府県のWebサイトでPDFを利用
 - 東京都 metro.tokyo.jp 12,700
 - 国土交通省 mlit.go.jp 38,800
 - 経済産業省 meti.go.jp 17,800

各ドメイン下で外部公開されているPDFの数



電子文書Adobe PDFの標準化動向

- 進むPDFによる標準化
 - PDF-X、PDF-A、TR X0026
 - 法務局への電子署名付き会社関係書類の提出
 - 建設・土木公共工事での電子納品（CALS/EC）
 - 新薬申請（日米欧三極）
- 用途の多様化
 - 申請
 - 長期保存
 - 電子契約
 - 電子書籍
 - 様々なファイルの共有と配信
 - マルチメディアコンテンツのコンテナとして



官公庁におけるAdobe PDF利用事例

- 電子商業登記におけるPDF、電子署名（法務省）
- 汎用電子申請におけるPDF、電子署名（文部科学省）
- 建設CALS/ECにおける電子納品（国土交通省）
- Adobe PDFによる電子官報の配信（国立印刷局）
- 電子署名付きPDFのWebでの公開（金融庁）
- PDFによる電子図面のオンライン提出（消防庁）
- 自治体における各種情報/申請書のオンライン提供
- 省内、庁内におけるAdobe Acrobatの標準導入



PDFの適用範囲 inB、inG（企業内、省庁内）

- 電子ドキュメントの利用範囲
 - 一般社内文書
 - 各種社内申請
 - 稟議決裁
 - 回覧など
- トレンド、動向など
 - 電子文書の長期保存とその為の規格統一の動き
 - PDF-A→ISO化の動き



PDFの適用範囲 B2B、G2G（企業間、省庁間）



- 電子ドキュメントの利用範囲
 - 契約書
 - 商取引
 - 製品仕様書
 - 図面など
 - 公文書交換、通達など
- トレンド、動向など
 - 民間PKIとPDF電子署名を使った電子契約
 - 電子広告データの安全な交換その為の規格統一
 - PDF-X→ISO化

大成建設様事例：<http://www.adobe.co.jp/epaper/features/taisei/main.html>



PDFの適用範囲

G2B、G2C（企業/個人と行政機関）

- 電子ドキュメントの利用範囲
 - 下り：情報提供/公開、許認可など
 - 上り：各種申請、申し込みなど
- トレンド、動向など
 - 企業のIR情報のWeb上での公開
 - 電子署名付きPDFのWebでの公開
 - 法務省 商業登記
 - 国土交通省 建設CALS/ECにおける電子納品
 - 消防庁 図面の電子的な提出
 - 製薬業界での新薬申請の電子化
 - 文部科学省 汎用電子申請

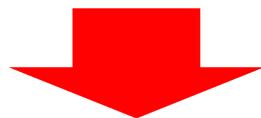


PDFの利用範囲～一方通行的運用

- 電子的情報を広く公開/提供する
- 電子的情報を安全に公開/提供する
- 電子的情報を確実に印刷する
- 電子的情報をネット上で正確に取り扱える



Readerという無償のインフラを利用可能
インターネット上でのデファクトスタンダード



実は使われているのはPDF生成機能のみ
プリンター的な利用（最終的にPDFにする）



PDFの利用範囲～双方向的な運用

- 電子的情報を効率的に交換/共有する
- 電子的情報に本人認証を行う
- 電子的情報をPDFに取り込む
- PDFに取り込まれた電子的情報を再利用する



AcrobatやAdobeサーバー製品の活用
PKIやDB、グループウェア、XMLとの連携



PDFのメリットを最大限に活用
システムのインフラとしてのPDFの利用



PDF Ver.1.5で更に拡張された 情報のコンテナ機能

- PDF Ver. 1.4では、
 - フォームに記入されたデータ : .fdf、.xfdf (=XML)
 - 添付されたファイル
- PDF Ver. 1.5では更に、
 - Windows Multi Mediaファイル
 - Flash
 - MP3
 - これらをPDF内にエンベッド可能



PDFコンテナが実現する電子申請

添付書類



PDF



ワープロ



表計算



イメージ

電子文書 (PDF)

株式会社設立登記申請書

商 号 三土美商株式会社
 本店 東京都品川区大崎1-11-2ゲートシティ大崎イーストタワー
 登記の事由 平成13年4月1日美商設立の申請終了
 登記すべき事項 別紙のとおり
 振込手数料 金 10,000,000 円
 登録免許税 金 160,000 円
 1 紙 付 書 類 定 数 1 通

株式会社受領
 ただし、定款の記載を援用します。
 株式の申込みを転する書面 1 通
 商法第109条の2または第222条の2第2項
 後段の規定による捺印の別書等 1 通
 設立後の経営権等及びその付属書類 1 通
 弁理士の届出書及びその付属書類 1 通
 有価証券の移譲を転する書面 1 通
 身元保証書等 1 通
 取締役の届出書 1 通
 取締役、代表取締役及び監査役の委任承諾書
 印鑑証明書 1 通
 取締役及び監査役の経営権等及びその付属書類 (別紙173/2)
 株式会社保全管理証明書
 ただし、譲渡報告書の付属書類を援用します。
 委任状 1 通

上記のとおり登記の申請をする。
 平成13年5月16日

東京都品川区大崎1-11-2ゲートシティ大崎イーストタワー
 申 請 人 三土美商株式会社
 東京都品川区大崎1-11-2ゲートシティ大崎イーストタワー
 代表取締役 榎藤太郎
 東京都品川区大崎1-11-2ゲートシティ大崎イーストタワー
 申請代理人 佐藤太郎

東京法務局 (または地方裁判所)
 品川支局 (または出張所) 御中

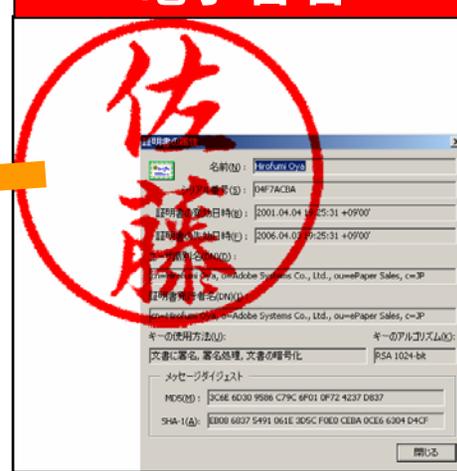


スキャン

XML等

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" ?>
<xfdf xmlns="http://ns.adobe.com/xfdf/" xml:space="preserve">
  <- <fields>
    <- <field name="address1">
      <value>東京都品川区大崎1-11-2ゲートシティ大崎イーストタワー</value>
    </field>
    <- <field name="a-name1">
      <value>大矢博文</value>
    </field>
    <- <field name="branch">
      <value>sinagawa</value>
    </field>
    <- <field name="c-name1">
      <value>三土美商株式会社</value>
    </field>
  </fields>
```

電子署名





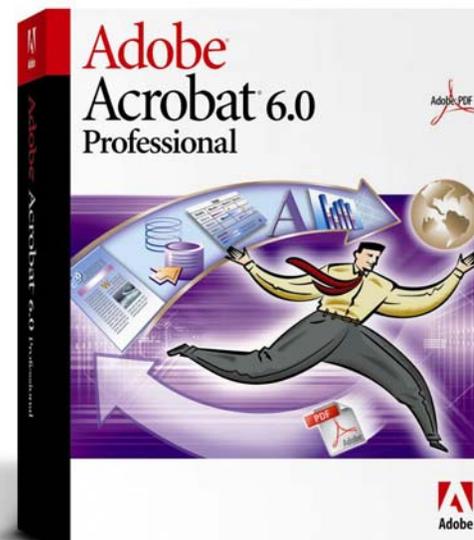
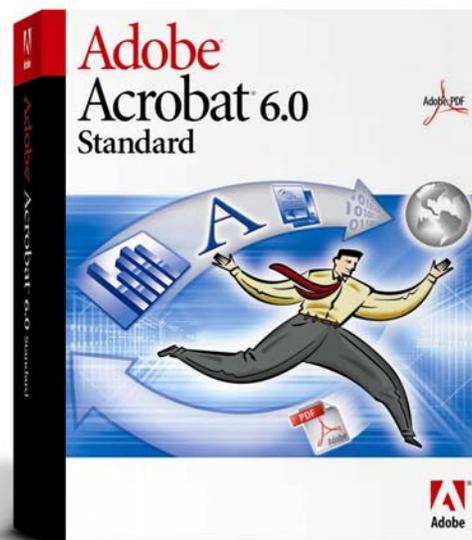
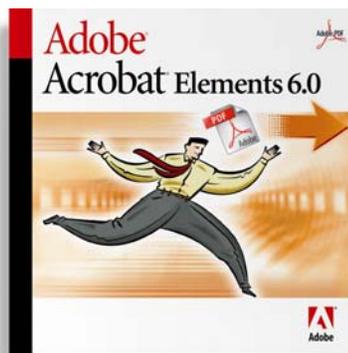
Adobe Acrobat 6.0 日本語版のご紹介



新登場！ Adobe Acrobat 6.0 ファミリー



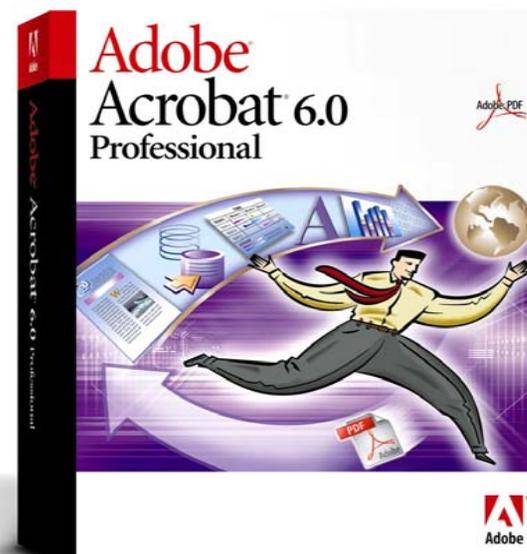
- すべての文書ワークフローを簡単に効率化
 - 実績のある確かな技術がささえる Adobe PDF
 - 文書業務の電子化と効率化
 - 迅速・確実・安全な文書ベースのコミュニケーション





Acrobat 6.0 Professional 日本語版

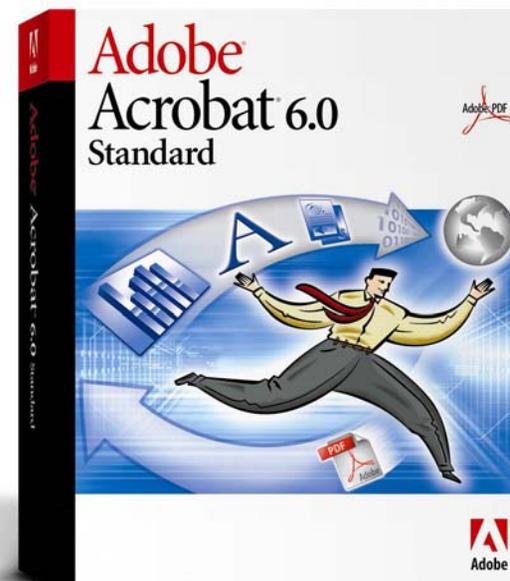
- 先進的ドキュメントコミュニケーションと高品質アウトプットを実現するプロフェッショナルソリューション
- ターゲット
 - 次の分野におけるプロフェッショナルユーザ
 - ビジネス
 - エンジニアリング
 - クリエイティブ/プリプレス
- 製品コンセプト
 - プロが扱う高品質な文書を確実・安全に配信・保管・出力
 - プロ以外の相手とも文書ベースの円滑なコラボレーションを実現





Acrobat 6.0 Standard 日本語版

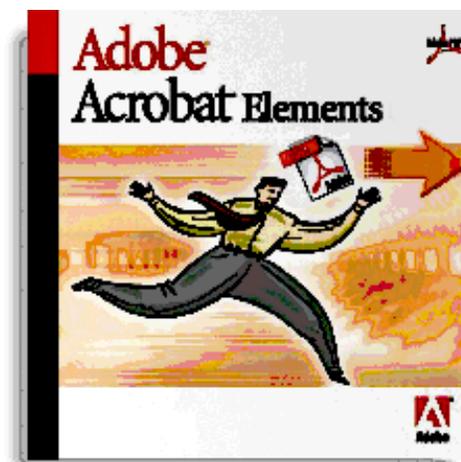
- 進化したドキュメントコミュニケーションがビジネスのワークスタイルを変えていく
- ターゲット
 - 主にMS Office文書を扱うビジネスユーザ
 - 文書ベースのコミュニケーションを行うビジネスユーザ
- 製品コンセプト
 - わかりやすい直感的なユーザインタフェースで、すぐに操作をマスター
 - 使い慣れているビジネスソフトと連携し、仕事の幅を広げる
 - 時間と手間のかかる文書チェック作業(文書レビュー)を簡単に効率化





Acrobat Elements 日本語版

- 全社規模での電子文書標準化ツール
- ターゲット
 - CIO・ITマネージャ (導入決定者として)
 - 一般ビジネスユーザ (最終ユーザとして)
- 製品コンセプト
 - 全社規模での電子文書の標準化を推進
 - 実績のある確かな技術がささえるAdobe PDFなら安心感を持って標準採用できる
 - MSOfficeを補完しながら文書ベースのコミュニケーションを効率化し、結果としてソフトウェア投資効果を向上
 - インストールやライセンス管理のコスト削減
- 販売形態
 - ライセンスでのボリューム販売
(パッケージ製品でのご提供はございません)



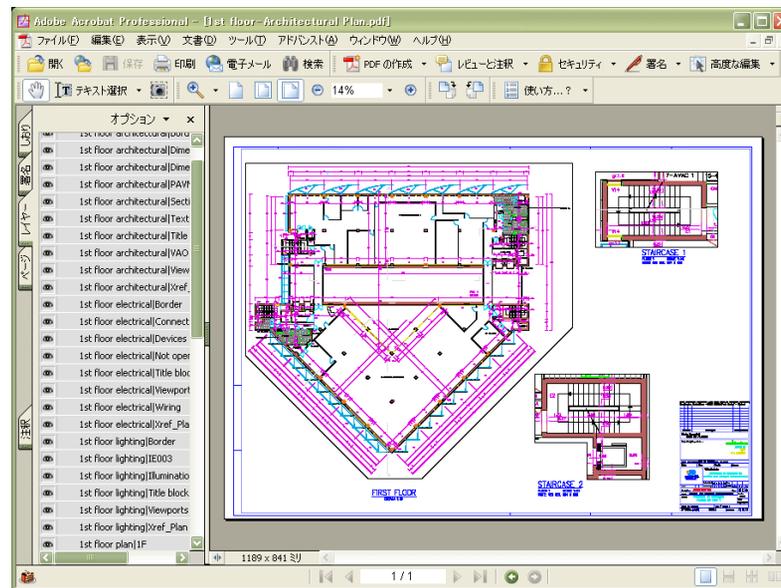


専門性の高い文書も簡単にPDF変換して コミュニケーションに使える



- MS Projectのガントチャートをプロジェクトメンバーが参照するにはPDFが最適
 - MS Projectからボタン1つでPDF変換
- CAD図面やVisioグラフィックを、専用ソフトを持たないノンエンジニアが参照するにはPDFが最適
 - AutoCAD、MS Visioからボタン1つで変換
 - ANSI, ARCH, ISO, JISの規格サイズをサポート
 - レイヤーもPDFに保持

※ ここに記載されたすべての機能はProfessional版のみに搭載





Acrobat 6.0なら、蓄積したPDF文書をナレッジとして活用できる

- Webブラウザ中にワンクリックで必要な情報をPDFにキャプチャし自分専用のナレッジとして活用
 - PDFエクスプローラでキャプチャ後のPDFを管理
- 文書コレクションを高速にインデックス検索
 - マニュアル、ビジネス文書、資料、論文のカタログを作成し、Adobe Reader といっしょにCD収録・配布も可能
- スキャンした紙文書をOCR処理
 - 紙文書も検索可能なPDFにして他の電子文書と同じようにナレッジとして管理できる
 - 机に山積の紙書類の問題を解決





加工・編集

- ページを束ねて通し配布ページ番号を付ける
 - ヘッダー・フッター
- ドラフト文書配布には透かし設定機能
 - 透明度の設定
 - 印刷したときのみ現れる透かしの設定
- PDFの最適化
 - 既存のPDFを下位互換に変換する
 - ファイルサイズをさらに小さくする



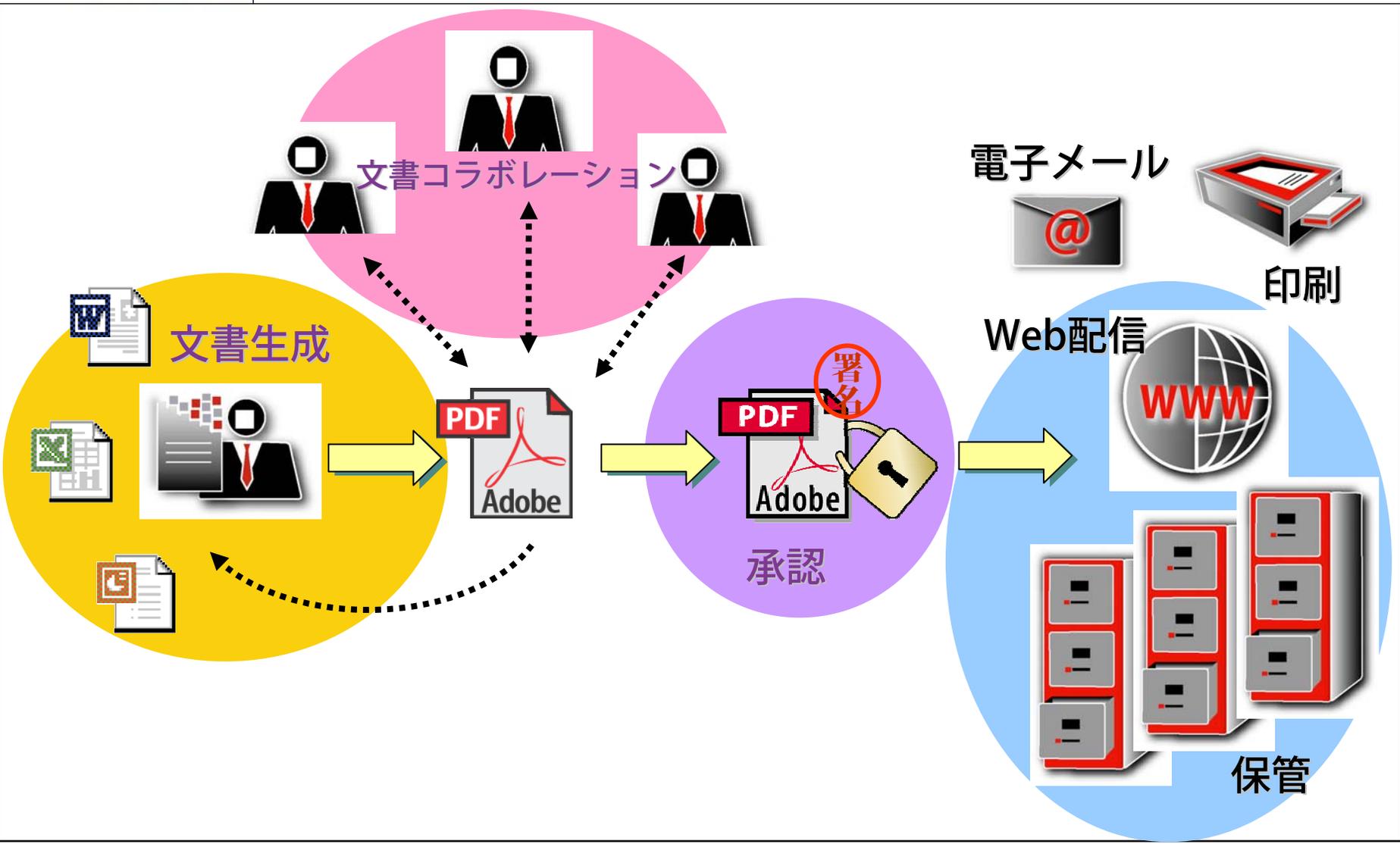
時間と手間のかかる紙ベースでの文書 チェックを簡単に電子化・効率化

- メール環境とAcrobat 6.0があれば簡単に実現
 - PDF変換からチェック依頼の一斉配信までを自動化
 - 紙書類をチェックする感覚で赤入れできる
 - 戻されたチェック結果を自動的に元のPDFに統合
 - チェック担当者のステータスを管理
 - 元文書のWordファイル*にコメントを戻せる
 - 軽いFDFでサーバの負担にならない





文書レビューのデモの流れ

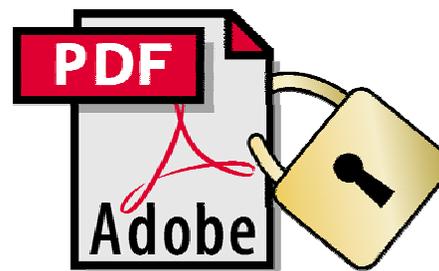
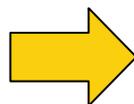




電子証明書を社員に発行する企業が急増 さらに広がるPDFでのセキュアな文書配信



- 標準テクノロジーをサポートし、さらに用途が広がるAcrobat 6.0のセキュリティと電子署名
 - 標準のMS CAPI対応の証明書アクセス
 - さまざまなPKIと連携し電子署名ができる
 - スマートカード、認証トークンにも対応
 - 証明書セキュリティ
 - 特定の相手だけが開けるセキュリティ
 - LDAPベースの証明書ディレクトリサービスとも連携





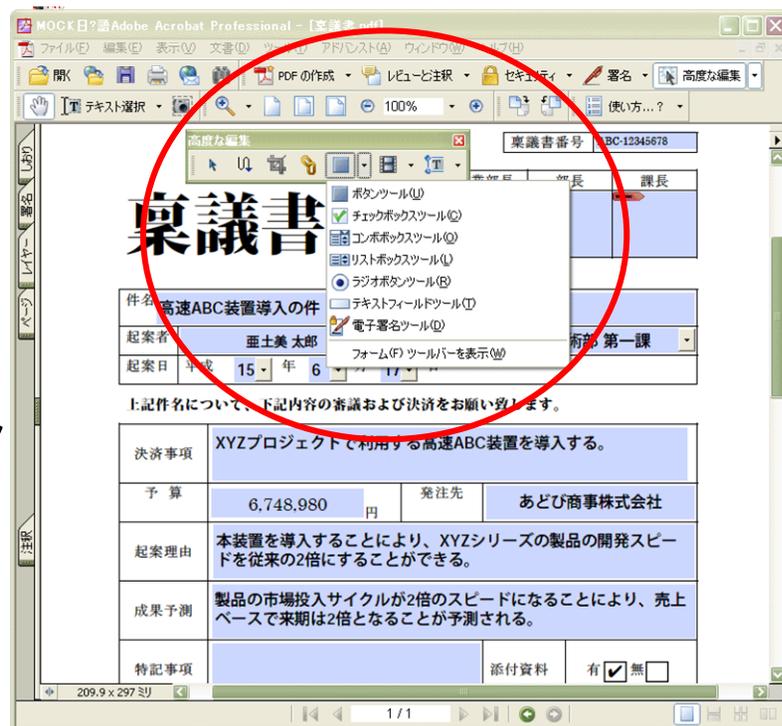
Acrobat 6.0なら、アクセシビリティを考慮したPDFをWeb配信できる

- タグ付きPDFは読み上げ可能
 - Office文書からボタンでPDF作成時に自動でタグ付け
 - タグなしPDFを後から自動タグ付け (縦書きもサポート)
- セキュリティとアクセシビリティの共存
 - 128ビットパスワードセキュリティでアクセシビリティ有効のオプション設定
- 対応済み日本語スクリーンリーダー
 - 95Reader – システムソリューションセンターとちぎ
 - PC Talker - 高知システム開発
 - JAWS ver.4.5 - 日本IBM
- カラースキームの変更
 - 背景色と文字色を変更してコントラストを強調可能
 - 弱視障害をお持ちの方への配慮



フォーム作成がさらに簡単に

- 直感的な操作で簡単にPDFフォームを作成できるオブジェクトを選んで並べるだけ
 - ボタンツール
 - チェックボックスツール
 - コンボボックスツール
 - リストボックスツール
 - ラジオボタンツール
 - テキストフィールドドツール
 - 電子署名ツール



※ ここに記載されたすべての機能はProfessional版のみに搭載



Adobe

Tools for the New Work™